

テーマ研究・調査活動成果報告書

提出日: 2012年 4月 30日

<p>テーマ名</p>	<p>従来型とは異なる中小企業向けITソリューション提供方法の研究</p>	
<p>届出組織等名称</p>	<p>ITコーディネータ多摩協議会ビジネスパソコン研究会</p>	
<p>成果物公開URL</p>	<p>http://www.itc.or.jp/foritc/itccommunity/search/</p>	
<p>当活動代表者 及び担当者連絡先</p>	<p>(代表者氏名)川内晟宏 電話番号:070-5373-2044 e-mail:khb04504@nifty.com</p>	<p>(担当者氏名)則包直樹 電話番号:090-4386-2790 e-mail:norikane_naoki@ybb.ne.jp</p>
<p>研究・調査 成果概要</p>	<p>ITかいぜんツール(Contexer)について、中小企業が使えるアプリケーション開発ツールとして、利用できるか否かの検討が進んだ。また、クラウド/SaaSの各社のサービスの比較検討に注力した。上記の検討を進めるうちに中心課題は2つに集約されてきた。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 各種のクラウドを利用することで実証的に確認し、利用ノウハウを蓄積する。それをITコーディネータビジネスへの活用可能性を検討する。 2. 個人利用のExcelを組織利用に転換するための「ITカイゼンツール」を調査研究する。 <p>今年度の成果としては昨年度別途設立した「ITカイゼンツール研究会」での検討が、使い方に関する検討(マニュアル等の整備)以外にアプリケーションの雛形を作る活動も開始した。したがって、当研究会としては、業務への適用の観点からどのように利用するか具体的な適用を検討する立場をとることになった。</p> <p>また、クラウドに関しては、昨年度に引き続き、クラウドベンダーのサービスを比較して、利用者の観点からの評価を行った。</p>	
<p>成果物</p>	<p>ビジネスパソコン研究会2010年度活動報告書(2012年3月31日)</p>	

* 青字は事務局で記入します。

<p>事務局受付日</p>	<p>2011/5/1</p>
<p>案件番号</p>	<p>S11007</p>